

火災と地震について学ぼう

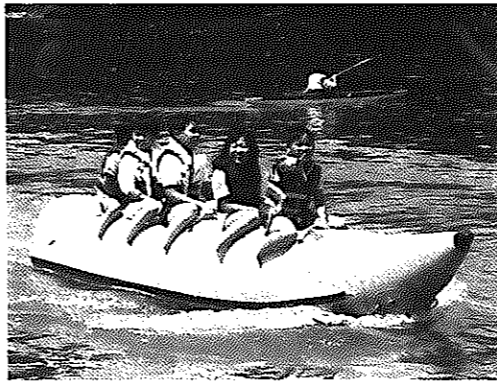
少年消防クラブ 実技研修



八月九日、白根地域消防本部で少年消防クラブの実技研修が行われ、クラブ員百五十七人が参加しました。初期消火訓練では、模擬消火訓練装置に向かって消火器を噴射。しかし、うまく消火器を扱えず指導する消防署職員に噴射してしまう場面も。また起震車による地震体験では、震度四から六の中、ガスの元栓を閉めてテーブルの下に避難する訓練をしました。初めは楽しそうにしていたクラブ員も、あまりの激しい揺れに驚きの表情。火災についての学習も行われ、クラブ員たちにとって、火災と地震の怖さを学んだ研修となりました。

新しい体験、新しい出会い

ジュニアサマー スポーツスクール



子どもたちにニュースポーツを体験してもらおうと、七月二十四日から二十九日までの五日間、カルチャースター主催のジュニアサマースポーツスクールが開かれました。参加者は市内の小学三・四年生五十二人。ゲートボール、グラウンドゴルフ、カヌーなど、初めて体験するスポーツに目を輝かせて挑戦していました。「簡単そうに見えて、やってみると難しく、とても面白かった」「ほかの小学校の友達ができ、良かったです」と、子どもたちはうれしそうに話してくれました。

校庭でキャンプ

新飯田小学校 ふるさとキャンプ



七月二十九日から三十日にかけて、新飯田小学校の五・六年生が、同校の校庭でキャンプを行いました。これは、同校PTAと新飯田地区公民館の共催で、同地区公民館推進委員会が毎年行っているものです。参加した三十七人は五つの班に分かれて、開村。テントの設営やカレーライス作り、キャンプファイヤーを囲んでのレクリエーションを楽しみました。二日目も協力してテントの撤収や清掃を行った子どもたち。友達や地域の人たちと楽しい時間を通して、親交を深めていました。

「道路見学会」に参加

白根小学校



八月七日、白根小学校の五・六年生三十五人が建設省黒埼維持出張所主催の「道路見学会」に参加しました。これは、八月の「道路をまわる月間」の行事の一つとして行われたものです。児童たちは、万代橋下流橋(仮称)の工事現場や道路交通管制センターを見学。水上船「アナスタシア号」に乗り、信濃川から万代橋を観望しました。また、除雪作業で使用するトラックや災害が起きた現地で活躍する照明車などを見ながら説明を聞き、大きな車に驚いたり、「道路の大切さ」についての説明に、うなずいたりしていました。

県中学校総合体育大会で白根健児大活躍

七月二十六・二十七日、第三十一回新潟県中学校総合体育大会夏季大会が県内各地で行われ、白根第一中学校が柔道の個人戦三階級、バドミントンの男子シングルス、陸上の三段跳び、軟式野球で優勝。白根北中学校が、柔道の個人戦一階級で優勝しました。優勝した皆さんの喜びの声を紹介します。

柔道



横山隆基さん (白根北中学校2年) 男子個人60キロ級



笠原義貴さん (白根第一中学校2年) 男子個人66キロ級



田村貴成さん (白根第一中学校1年) 男子個人90キロ級



高橋博美さん (白根第一中学校3年) 女子個人52キロ級

「優勝できると思っていなかったのですが、とてもうれいす」と話す横山さん。「準決勝で苦戦を強いられたおかげで、決勝戦では余裕を持って対戦することができました」と大会を振り返ってくれました。小学二年生から柔道を始めた笠原さんは「兄や姉が柔道をやっていてから、いつの間にか自分も始めていました」と話します。「全国大会でも、絶対に勝つ気持ちで大暴れしたい」と力強く語ってくれました。一年生で優勝という快挙を遂げた田村さんは、有望選手として期待されています。「優勝を目指して頑張りました。自分なりに精いっぱいやったので満足しています。これからも頑張ります」と話してくれました。「県大会では三位入賞を目指して頑張りました。優勝できるなんて思っていませんでした」と高橋さん。「中学校生活のいい思い出ができたし、全国大会でも悔いのないよう頑張りたい」と話しています。

バドミントン



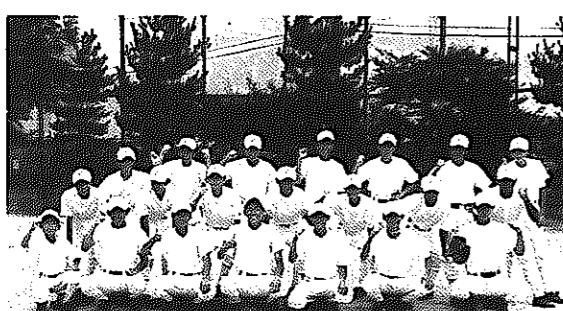
堂下智寛さん (白根第一中学校3年) 男子シングルス

陸上



中村大輔さん (白根第一中学校3年) 三段跳び

軟式野球



24年ぶりの優勝を果たした白根第一中学校野球部

白根第一中学校野球部は、二十四年ぶり二度目の優勝を果たしました。「投手の須田篤君、捕手の武石幸勇君(主将)を中心に、守備はしっかりしています。もちろん打線も、俊足のトップバッター高田祐太郎君が出塁すると大量得点に結び付く、攻守そろったチームです」と顧問の庭野晃樹先生。「優勝は、生徒たちがみんな元気で、野球にひたむきに打ち込んでくれた結果です。生徒たちに感謝しています」と話しています。武石主将は「県大会優勝は目標だったので、うれしいという気持ちと、達成したという気持ちでいっぱいでした」と話してくれました。